

令和2（2020）年度 児童館事業年間活動報告書

＜様式10-1＞
05 上京児童館（御所東）

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
基 本 子 ど も 育 成 機 能	学習支援事業 「やってみよう」	11		14	210	14	18							256	学童クラブ単独事業所であるため御所東小学校を借用し、他児童と過ごす機会を設ける。（学習支援、みんなあそびを設定）	学校児童と学年関係なくみんなあそびができるようになった。コロナ禍のため大学生ボランティアの活動ができなかった。
	合 計	11	0	14	210	14	18	0	0	0	0	0	256			
	推 進 活 動															
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	子ども育成機能 合 計	11	0	14	210	14	18	0	0	0	0	0	256			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題		
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計	
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
あそびのひろば	19	95	1	1	1					87	3	3	191	自由あそびを軸に月1回設定あそびを行い、親子でゆっくりと過ごせる居場所の提供を行う。	地域の乳幼児事業においても積極的に参加を呼びかけたことで、継続した利用者が増加。地域に根差した活動にしていくことが課題。
春日にこにこサロン	1	2								2	4	2	10	春日学区乳幼児親子向けサロン。会場貸出だけでなく、民生児童委員や大学生の補助等を行う。	民生児童委員との打合せ等で、大学生が積極的にかかわることができるようになってきている。引き続き、円滑な運営になるよう協力していきたい。
合計	20	97	1	1	1	0	0	89	0	7	5	201			
(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容				件数	つないだ機関等	件数	
	乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	15	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }				15	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }				10 5	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他{ }		
	件数 計	15	-				15	-				15	-	0	
		グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容				成 果 と 課 題			
(4) 子育てグループを育成・支援する活動															
(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容										成 果 と 課 題		
	利用者アンケート	2	法人統一のアンケートの実施												
	あそびのひろばポスター掲示 他機関のお便り配架	14	銅駝会館へのポスター掲示。春日にこにこサロンの実施ポスターへの内容掲載。 毎月、関係機関や地域の子育て事業の広報誌の配架										参加につながった。継続することで定着を図る。 連携、情報交換等の強化。		

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域福祉	基	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題					
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計			
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ								
本	社	(1)地域住民との交流を促進する活動	春日にこここサロン	14	春日民生児童委員協議会	46						57	103	立命館大学乾ゼミ	大学生の能動的な状況を改善するため、民生児童委員との大学生の役割等について意見交換を行った。民生児童委員の助言で大学生の積極的に活動する様子が見られた。今後も活動を継続させられるよう意見交換していく必要がある。		
			きつぱあく in 銅駝	9	銅駝民生児童委員協議会	27								27	銅駝社会福祉協議会	毎月の職員参加が定着。毎回実施のふれあいあそび等も好評。地域の現状を聞く機会ともなっている。	
			お年賀配布	1									58	58	銅駝老人福祉員		
			鴨沂高校家庭科受け入れ	1	京都府立鴨沂高等学校						48	2		50		乳幼児の発達について講義。コロナ禍のため実際にふれあうことはできないが、継続した活動とできた。お礼に花の贈り物があり少し交流の機会をもてた。	
			御所東地域子育て支援ステーションネットワーク会議	0	上京児童館											春日住民福祉協議会 銅駝社会福祉協議会銅駝老人福祉員	コロナ禍において実施不可
			合計	25	—	73	0	0	0	0	48	117	238				
促進	機	(2)ボランティア活動の推進	活動内容		活動人数				成果と課題								
			学習支援事業大学生募集 介助ボランティア・遊びのボランティア募集		中学生	大学生	大人	合計	募集を行うも応募が無かった。コロナ禍での学生へのアプローチの方法を工夫しなければならない本館での募集に依存することが多いので単独でも強化、工夫していく必要がある。								
			合計		0	0	0	0									
能	動	(3)地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容						成果と課題							
			中京区子育て支援ネットワーク	ネットワーク会議のみの実施。研修やイベントは中止。						中京区の子育て支援の情報共有ができた。							
			上京区子育て支援ネットワーク 上京区ぎゅっと広場 上京区はぐくみネットワーク	中京区に同じ						上京区の子育て相談員や担当者と情報共有を行うことが出来た。							

地	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
域	福祉促進	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）		成果と課題			
			会場提供		春日にここサロン		春日住民福祉協議会		地域の主任児童委員の方や大学生との繋がりができた。会場を提供することで乳幼児家庭支援の一端を担えるようになった。			
能	推進活動	(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題				

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	あそびのひろばポスター	9	銅駝学区	会館掲示板への掲示	あそびのひろば案内	地域の会館へのポスター掲示を依頼。継続して掲示をしていきたい。
	HP、リーフレットなど	適宜	春日、銅駝学区	インターネットなど	児童館概要、行事(取組み)案内	上京児童館の分室であることをアピール。

活動の基本目標 (指針)		主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定	下館指導	日常的に声かけするとともに、下館時に走る・寄り道する等の状況があった際、個別や全体への指導を行う。都度、指導することで、意識しやすくなってきている。
		出欠確認、連絡帳、健康観察	日常においては概ね行っている。当日の欠席連絡や場所時間の変更等が多いため、確認に手間取ることもある。早めの連絡を引き続き保護者に周知していく必要がある。
	基本的生活習慣の確立	手洗い・うがい・消毒の励行	手洗い場が1つしかない状況ではあるが、コロナ禍のため積極的に声かけを行う。しかし、丁寧に洗う指導と大勢が並んで待つ状況との整合性がとれず、課題と感じる。
		遊具の使用・後片付け指導	使い方や片付けが雑な様子があ。全員の課題として捉えられるよう継続していく必要がある。一部の児童ではあるが、本欄の整理等を定期的に行ってくれる様子が見られるようになってきた。
	社会生活技術の獲得	長期休業・大雨警報・コロナウイルス等の休校対応	各小学校に合わせて早出等を保育を行った。
外あそび説明		1年生外あそびのスタートに合わせて、ルール確認を行う。課題が見つかるたびに、子どもたちと再確認を行った。	
		1年生門の開閉練習	1年生を対象に、西門の開閉の仕方を練習する。閉まっていないことが多かったが、減少が見られた。
子ども育成機能	生活体験の拡大	1年生散歩	小学校運動場の使用が制限される中、御所などの近場に散歩にでかける。保護者の要望に応えたものではあるが気温が高く、子どもの中には参加を渋る声もあり、2回目以降は希望者のみとした。
		新入会お迎えプレゼント作り	新入会児童のためプレゼントづくりを行う。上級生になる心の準備ができるように取り組む。一生懸命に取り組む姿が見られた。
		学童ってどんなところ?Week	3年生が新入会児童のため、学童クラブのルールを教えてくれた。用意した用紙は掲示することで、以降の生活場面においても確認し合うことができた。
		祝・おむかえ月間	入会式がコロナ禍のため開催できなかったため、自己紹介とプレゼント渡しを順次行った。
		みんなあそび	子どもからの声を受け、みんなあそびを行った。行事にとらわれることなく、今後も柔軟に対応していく。
		チャレンジクラブ	けん玉の持ち手の指導から始める。夢中になる子が多くいたため、1年を通してけん玉に取り組んだ。しかし、回数を重ねる毎に難易度があがり苦手な子の参加が難しかったことから、来年度は他のこともやってみる機会としたい。
		雨の日はモシカメタイム	チャレンジクラブで盛り上がったモシカメに取り組む機会として企画。雨の日は密になりやすい環境のため雨の日と実施日をした。音楽をかけることでやる気が出たと好評だった。モシカメが上手くなり、チャレンジクラブにもよい影響が見られた。
		お誕生会	集まって祝うことができないため、「毎日がお誕生会」とし誕生日当日にカード渡しを行う。コロナ禍のため、来年度も同様に行う。
		やってみよう	通常学習支援事業として取り組んでいるが、コロナ禍のため学童クラブのみんなあそびの取組として実施した。
		3年生会議	夏休みの生活の仕方や果たす役割について確認した。
		夏休みの過ごし方について	全体に夏休みの過ごし方について話を行った。3年生以上のみで生活することになり、自立に向けた取り組み位置づけられた。
		しおりづくり	読書やものづくりが好きな子どもたちが取り組んだ。希望者はしおりコンクールに応募した。1名が入賞し、みんなで表彰も行った。
		なかよしマンカラ	夏休みの期間中のみ出席する子もおり、交流を目的にマンカラに取り組む。ピンゴつきの個人カードを作成したことで、普段交流がない子同士も遊べる機会となった。
		鴨沂会館へ行こう	3年生以上を対象に夏休み中、鴨沂会館で保育を行った。子どもたちが自分たちで決めたスケジュールに沿って協力して過ごすことができた。職員体制が万全であれば、双方が落ち着いて過ごせるよい機会となる。
		だがしの日	お買い物ごっこ等に取り組むことが難しいため、駄菓子が食べたいという子どもの要望に応えた取組とする。シートの持参を呼びかけたことで室内ではあるがピクニック気分を味わえる機会とした。シートの持参の周知が難しかった。
		高学年交流会	上京児童館との交流行事。御所東小学校の運動場や館内で一緒にゲームなどを行う。夏休み以降、休会や退会が多いことから、夏休み後半に計画したが出席は少なかった。
		子ども企画「出水の小川へLet's Go」	3年生以上の子どもたちが、自分たちの生活を組み立てる中でお出かけを楽しみたいとの声があったことから、計画から実施までできるだけ自主的に取り組んだ。
		ちょっぴりハロウィンしてみよう	ハロウィンに向け、マントづくりを行う。直前には、室内のこもりを探すイベントも行うことで盛り上がった。当日はマントを着用しおやつを食べたり、こもりの数の発表があり、楽しみを継続することができた。
		40周年お祝いコメント撮影会	上京児童館40周年のイベントに向け、コメント撮影を行う。上京児童館の一員と自覚する機会となるよう、試写を行ってもよかった。
	ありがとうウィーク	例年保護者参加の勤労感謝の日にあわせたイベントとして実施していたが、今年度はコロナ禍のため、カード等を作成し家庭で保護者に感謝を伝えられるようにした。ゆっくり楽しんでと保護者からの声もあった。	
	ランブシェードに絵を描こう	同志社大学新町祭を盛り上げるため、SAPの企画に参加し、飾りとメッセージカードを作成。コロナのためイベントは中止。	
	アドベントカレンダー	クリスマスに向け、毛糸のオーナメント作りや折り紙に取り組む。自分の飾りを好きなどころに飾る楽しみがあり喜んでいた。	
	きらっとクリスマス	クリスマスの雰囲気をおやつを食べながら楽しんだ。音楽を流す等、気分を盛り上げる環境の工夫があればよかった。	
	大そうじ	毎日使用している部屋や玩具等をきれいに掃除をした。物の大切さを感じる機会となるよう話したが、その場限りにならないように、日常的に意識してできるようにしていきたい。	
	お年賀おやつ	お正月気分を味わい、みんなで楽しくおやつを食べた。久しぶりの再会を喜びながら食べることができた。	
	ザ・お正月	お正月気分を味わえるよう、すごろく・ぼうずめくり・かるた等を楽しむ。すごろくが人気で期間終了後も楽しんでいた。	
	GHGメモリーズ	1年間の振り返り、ひとことアンケートを行う。アルバム用の集合写真も撮影。写真撮影日に欠席した子のために何度も撮影することになった。積極的な声かけが必要だった。	
+1おやつの日	ピクニック気分でおやつを行った。いつもと違う雰囲気やおやつを喜んで食べる姿が見られた。		
学年会議	今年度の振り返りと進級に向けて自覚がもてるよう話し合う。3年生にはおたのしみデイの遊びの企画・司会・進行について話し合いも行った。内容説明を自分たちで行いたいとの声もあがる等、やる気をもって話合えた。高学年は集まることができず中止となった。		
おたのしみデイ♪	3年生企画・進行のみんなあそびや記念品わたし等、1年間一緒に過ごしたみんなで楽しく過ごした。出席率も高かったが、時間が大幅に伸び途中で早帰り時間となった子もいた。時間配分を子どもたちとも共有する必要があった。		
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	学校・担任と情報交換	子どもたちの様子について、気になる様子があればその都度情報交換を行った。ケガ等の学校からの申し送りがないことが課題であったが、申し送りされるようになり、保護者へ様子を伝えることができるようになり、保護者の安心にもつながった。
		学童クラブ見学	入会検討家庭よりの申出があり、見学・説明を行った。不安を解消するため、希望があれば積極的に受け入れた。
	子育ての仲間づくり	個人懇談	コロナ禍のため期間は設けず、必要に応じて行い、保護者との課題等の共有を図った。
		保護者懇談会	コロナ禍のため期間は設けず、資料配布のみ行う。不明点等は個別に応じた。夏休み前等は、開催の必要性を感じる場面もあった。対象者を絞る等し実施検討もしていく必要がある。
		入会説明会	新入会家庭を対象に実施。事前アンケートにより、回数を分けを行った。
ファミリー企画 新入会おむかえIn御所		例年、保護者や子ども同士が交流できる行事を実施していたが、コロナ禍のため中止とした。	

令和2(2020)学童クラブ事業年間活動報告書

05 上京児童館(御所東)

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人					
生活援助機能																	
下館指導	随時	4003	3636	3324	549	512	124								12148	安全のため日常的に行う。4.6月には期間を設け新入会児童を対象に付き添い下所も行う。	
出欠確認、連絡帳、健康観察	随時	4003	3636	3324	549	512	124								12148	子どもの登所時に連絡帳の提出を促し、健康観察カードの提出を行った。	
手洗い・うがい・消毒の励行	随時	4003	3636	3324	549	512	124								12148	感染症予防の観点から、手洗い・うがい・消毒の声かけを行った。	
遊具の使用・後片付け指導	随時	4003	3636	3324	549	512	124								12148	遊具の使用ルール、後片付け等を徹底した。	
長期休業の早出対応	随時	388	349	334	63	57	11								1202	小学校春・夏・秋・冬休み期間に8時から利用を受け入れた。	
大雨警報休校対応	1		1												1	大雨警報休校時に、8時から利用を受け入れた。	
入試のため休校の早出対応	4	4		2											6	入試のため休校時に、8時から利用を受け入れた。	
卒業式の早出対応	3	20	16	14										1	51	卒業式のため休校時に、8時から利用を受け入れた。	
新型コロナウイルス休校対応	随時	18													18	18	新型コロナウイルス休校時に、8時から利用を受け入れた。
外あそびの説明	1	23	23	18	2	1									67	67	外あそびのルールの確認を行った。
おやつのスプーンの使用説明	1	18	18	12	2	1									51	51	おやつスプーンの学童での使用の仕方について、説明した。
子ども育成機能																	
学童ってどんなところ?Week	5	110	83	63	23	17	1								297	297	新入会児童に向け、3年生が遊具やトイレの使い方等、説明を行った。
みんなあそび	4	25	18	18	6	2									69	69	運動場の専有使用の日に行う。また、子どもの要望に応じて実施した。
チャレンジクラブ	50	276	117	109	8	9	3								522	522	けん玉検定やモシカメ記録会を行った。
新入会お祝い	1																新型コロナウイルス感染防止のため中止。
お誕生会	41	431	428	366	62	50	15								1352	1352	コロナ禍で企画変更する。毎日がお誕生会と称し、誕生日ごとにお帰りの会等で実施。
やってみよう	1	12	7	8	2										29	29	学習支援事業として通常実施しているが、コロナ禍のため、学童のみで実施。
1年生散歩	3	22													22	22	コロナ禍のため、運動場が使用できない期間が長いこともあり、御所や鴨川に散歩に出か
新入会お迎えプレゼント作り	2		1	4	2										7	7	新入会生のために、プラバンや折り紙でプレゼントを作った。
1年生門の開閉練習	2	18													18	18	門の開閉ができない子がおり、職員と一緒に練習した。
祝・おむかえ月間	14	431	428	366	62	50	15								1352	1352	コロナ禍で入会式が実施できなかったため、順次自己紹介やプレゼント渡し等を行った。
3年生会議	6			76											76	76	お迎え月間の役割分担のため実施。1回目以降は、子どもたちが声をかけあい実施。
夏休みの生活について	1	20	21	21	3	3	1								69	69	夏休みの生活について、説明をした。
しおりづくり	9	12	14	39	17	3	2								87	87	しおりコンクールの説明や作り方について説明をしたうえで、しおりを作った。
なかよしマンカラ	17	150	132	91	21	5	4								403	403	子ども同士が交流できるよう対戦・ビンゴカードを持って、マンカラをした。
鴨沂会館へ行く	8		12	103	31	19	3								168	168	夏休み中、鴨沂会館へ行き、3年生以上の子どもたちが自ら生活を組み立てて生活できるよ
だがしの日	2	31	24	28	9	8									100	100	お買い物ごっこができないため、子どもたちが楽しみにしているだがしビクニック気分
高学年交流会	1				5	2	1		1					1	10	10	上京学童児と遊びを通して交流した。
子ども企画「出水の小川へLet'Go」	1			16	3										19	19	3年生以上の子どもたちの要望を受け実施。遠足が実施できない中、どうしたら実施でき
雨の日はモシカメタイム	6	36	31	21			1								89	89	雨の日に、音楽に合わせてモシカメを行った。
ちょっぴりハロウィンしてみよ	20	99	85	82	8	6	2								282	282	ハロウィンに向け、マント作り、こもりを探せ等を実施。
40周年お祝いコメント撮影会	1																上京児童館の40周年に向け、コメント撮影をした。
ありがとうウィーク	13	50	44	47	11	7	2							1	162	162	勤労感謝の日に合わせて、保護者に感謝のメッセージカード作成やプレゼント準備を行っ
ランブシェードに絵を描こう	4	21	10	5	1		1								38	38	同志社大学新町祭を盛り上げるためのシェードに絵を描いたり、メッセージを書いた。
アドベントカレンダー	9	30	8	8			3								49	49	クリスマス当日に向けて、折り紙や毛糸のオーナメントづくりを行った。
きらっとクリスマス	1	18	21	22	2	3	1								67	67	クリスマス当日、みんなでおやつを食べる等、楽しんだ。
大そうじ	1	16	8	11			1								36	36	年末に大掃除を全員で行った。
お年賀おやつ	1	24	16	19	2	3	1								65	65	年始の雰囲気の中、みんなでおやつを食べるなど季節行事として実施。
ザ・お正月	9	59	22	17											98	98	すごろくやぼうずめくり、かるた等を楽しんだ。
G H Gメモリーズ	15	86	73	72	12	4	2								249	249	終了の時期に向け、ひとことアンケートを書き、また学年ごとに記念写真を撮影を行っ
+1おやつの日	1	20	21	17	2	3	1								64	64	子どもたちの希望を受け、おやつ時間が楽しめるように選択できるおやつの日とした。
学年会議	9	17	35	67			1								120	120	進級に向け、各学年が自覚をもてるように実施。3年生はおたのしみデイの内容も話し
おたのしみデイ♪	1	23	16	17	2	1	1								60	60	1年のまとめとして、3年生司会進行でみんなあそび等を楽しむ。終了記念品等も渡す
子育て支援機能																	
第1回保護者懇談会(夜の部)	1																新型コロナウイルス感染防止のため中止
第1回保護者懇談会(午前の部)	1																新型コロナウイルス感染防止のため中止
ファミリー企画	1																新型コロナウイルス感染防止のため中止
新入会おむかえIn御所	15														15	15	子どもの様子や気になることについて、保護者と面談を行った。
個別面談	2																新型コロナウイルス感染防止のため中止
保護者懇談会	随時																日常的に学校や担任と、子どもの様子や気になることについて、情報交換を行った。
学校・担任との情報交換	1														1	1	学童入所に際し、見学希望を受け入れ説明を行った。
学童クラブ見学	3														13	14	新規入会家庭に対して、説明会を実施。コロナ禍のため人数を分散し行った。
入会説明会																	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること